

2025年12月11日
株式会社マルハン 東日本カンパニー

【イベントレポート】蒲田「改正湯」で開催のサイバー銭湯に3,033名が来場！
“イキすぎた光と狂気のNEW浴体験”『脳汁銭湯2025』
光と音にあふれた「銭湯らしくない銭湯」での非日常体験を届けた10日間
アンケート回答者の97.2%が「脳汁が出た」と答えるなど大盛況のうちに閉幕

株式会社マルハン(本社:京都・東京)の東日本カンパニー(社長:韓 裕:以下マルハン東日本)は、2024年4月より始動した次世代のファン獲得・育成を目指した「ヲトナ基地プロジェクト」の一環として、“イキすぎた光と狂気のNEW浴体験”『脳汁銭湯(のうじるせんとう)2025』を2025年11月26日(水)から12月7日(日)まで、大田区蒲田の「女塚温泉 改正湯」(東京都大田区西蒲田5丁目10-5)にて開催し、10日間^{*1}の期間中で3,033名のお客様に来場いただき、大盛況のうちに全日程を終了いたしました。

*1 12月1日(月)と12月4日(木)は休館



「脳汁^{*2}銭湯 2025」は、大好きなコトやモノを持って自分の時間を充実させている「ヲトナ^{*3}」たちを応援し、それぞれの生き様を肯定するマルハン東日本の「ヲトナ基地プロジェクト」における第5弾イベントです。「脳汁銭湯」は「脳が喜ぶ体験」にフォーカスし、誰もが親しみのある昔ながらの町の銭湯をクリエイティブのチカラで劇的にアップデート。2024年に初開催し、脳汁が出るさまざまな仕掛けと演出を施し、この場所でしか味わうことのできない「光と狂気のNEW浴体験」を提供しました。2025年は11月26日の「いい風呂の日」に合わせ、大田区蒲田の老舗銭湯「女塚温泉 改正湯」とのコラボレーションイベントとして開催し、10日間で3,033名のお客さまがご来場。大盛況のうちに幕を閉じました。

*2:脳汁＝ドーパミンをはじめとする、達成感や興奮時に分泌される脳内物質の総称。「脳汁が出た」などの俗語としても使われる。

*3 「ヲタク」と「大人」を掛け合わせた、「何かに熱中し、毎日を熱狂的に生きる大人たち」を指すマルハン東日本の造語。

来場者へのアンケートでは、「『脳汁銭湯』を体験してみてどうでしたか？」という質問に対し、99.4 %の方が「面白かった」と回答^{*4}、また、「『脳汁銭湯』を体験して、あなたは「脳汁」が出ましたか？」という質問に対しては 97.2%の方が「脳汁が出た」と回答^{*5}。多くの来場者からご好評いただいたことがわかる結果となりました。加えて、「『脳汁銭湯』を体験してみて『マルハン』に対するイメージや印象に変化はありましたか？」という質問には 73.8%の方が「イメージや印象が変わった」と回答^{*6}。新しいマルハンファンの獲得の足掛かりとなることも期待できる結果が見られました。

*4:アンケート回答者 317 名のうち「とても面白かった(68.5 %)」「面白かった(30.9 %)」の合計値

*5:アンケート回答者 317 名のうち「すごく脳汁が出た!!!(47.6 %)」「脳汁が出た!!(33.1 %)」「少し脳汁が出た!!(16.4 %)」の合計値

*6:アンケート回答者 317 名のうち「イメージや印象が大きく変わった(27.1 %)」「イメージや印象がすこし変わった(46.7 %)」の合計値

ご来場いただいたお客さまからは、コンテンツや体験の独創性に対して好意的な反応をいただき、また、そのコメントからは「脳汁銭湯 2025」を通じてマルハンのイメージアップに寄与するきっかけにもなることが伺えました。

——「脳汁銭湯 2025」を知ったのはニュースアプリで流れてきたウェブ記事がきっかけです。ちょうど大学時代の後輩が福岡から遊びに来ていたので、彼も誘って一緒に来場しました。普段は銭湯を利用することはほとんどありませんが、こうした期間限定イベントは面白いなと思い、電車を乗り継いで蒲田まで来ました。館内のコンテンツはどれも他では見たことのないものばかりで、「アヒル探しの湯」や「謎解きゲーム(ミッション)」は他のお客さんたちとも相談しながら楽しめました。知らない人とも仲良くなれたのは、空間と体験を共有しているからですね。パチンコやパチスロも少しだけ楽しむので、マルハンという企業は元から知っていましたが、本業以外にもこうしたイベントを手がけていると聞いて驚きました。機会があれば、ぜひまた参加してみたいです。(20 代男性・会社員)

——(会場である)改正湯さんから徒歩圏内に住んでいるので、日曜日の夜の楽しみとして 4 歳の子どもを連れて来てみました。昨年もこのコラボレーションイベントを開催していたのは知っていたのですが、タイミングが合わずに訪れることができなかつたので、今年も開催すると聞いて「絶対に最初の週末に行こう！」と決めていました。中に入ってみると普段の改正湯さんとは全く違った演出が施されていて、その雰囲気に圧倒されました。こんな銭湯、今までに体験したことありません。特に面白かったのは、お湯に耳を浸すとナレーションや音楽が流れてくる「脳内確変の湯」。「謎解きゲーム(ミッション)」に参加してノベルティもいただき、子どもも喜んでいました。残念ながら個人的にはパチンコはやりません。ただ、そういう人にとっても、今回のような面白いイベントを考えている会社だと知ることで、マルハンさんのイメージはプラスになると思いました。(30 代男性・会社員)

◎ サイバー感にあふれた「LED のれん」や「脳汁ネオン」で来場者をお出迎え

来場してまず目に入るのが「LED のれん」や「脳汁ネオン」といったサイバー感にあふれる装飾物。「光と狂気の NEW 浴体験」を彩るアイコニックなコンテンツとして来場者の期待感を高めていました。ピンクと水色を基調とした絵映えするポイントはフォトスポットとしても人気で、多くのお客さまが思い思いのスタイルで撮影し、SNS へ投稿する様子が見られました。



◎ プロジェクションマッピングを眺めながら楽しむ「3種の湯」でサイバー銭湯体験を堪能

映像作家「最後の手段」とのコラボレーションから生まれたプロジェクションマッピングを用いた「動く銭湯壁画」が強烈なインパクトを放つ浴室。「脳汁銭湯 2025」のシンボルである「巨大脳みそ」が男女浴室にまたがる形で宙に浮かびます。今年は、謎解きを楽しめる「アヒルさがしの湯」、音楽に合わせて脳汁に見立てた水が噴き上がる「脳汁噴水の湯」、水中スピーカーから流れてくる音を楽しめる「脳内確変の湯」の 3 つのお湯をご用意。LED が仕込まれた「ビカビカ洗い場」やドル箱を模した「脳汁桶」など細部にまで徹底的にこだわった演出を施し、浴室空間全体が一体となった非日常銭湯体験をお楽しみいただきました。



◎ オリジナルグッズやノベルティで「脳汁銭湯 2025」の思い出もお持ち帰りに

昨年に引き続き、バリエーション豊かなアイテムを展開した脳汁銭湯オリジナルグッズ。スタジャン、スウェット、タオル、ライターなど、イベントのキービジュアルをモチーフとした品々は、売り切れが続出するほどの人気を博しました。また、「思わず笑ってしまうような各種ミッショ」ンをクリアしたお客様にお渡ししたオリジナルステッカーや、脱衣所の「当たりロッカー」を選ばれた幸運なお客様にプレゼントするノベルティも好評で、脳汁銭湯 2025 を訪れた記念として嬉しそうにお持ち帰りいただくお客様の姿が多数見られました。



今後もマルハン東日本では、「ヲトナ基地プロジェクト」で展開する各種コンテンツを通じて、あらゆる人の「好き」というまっすぐな気持ちを応援・肯定するブランドであることを広く訴求し、特に Z 世代を中心とした次世代ファンの獲得・育成に貢献することを目指します。

◎【脳汁銭湯】開催概要(終了)

タイトル	脳汁銭湯(のうじるせんとう)2025
開催日程	2025年11月26日(水) - 12月7日(日) * うち 12月1日(月)・4日(木)は休館
営業時間	14:00 - 22:30
開催場所	女塚温泉 改正湯 〒144-0051 東京都大田区西蒲田5丁目10-5
料金	大人 550円／中人 200円／小人 100円 * カギ紛失防止の為、ロッカーの開閉に100円玉が必要になります
企画監修	アフロマンス / Afro&Co.
主催	株式会社マルハン 東日本カンパニー
公式サイト	https://noujirusento.com



◎ 企画監修

▶ プロフィール

アフロマンス/Afro&Co.

本名 中間理一郎。1985年3月7日、鹿児島生まれ、京都大学建築学科卒。独創的なエンターテイメント企画を生み出すクリエイター、クリエイティブディレクター、イベントプロデューサー、DJとして、東京と鹿児島を中心に全国で活動。「世の中に、もっとワクワクを」をスローガンに、クリエイティブカンパニー「Afro&Co.」を立ち上げ、泡にまみれる体験型イベント「泡パ」や、120万枚の花びらに埋もれるチルアウトバー「SAKURA CHILL BAR by 佐賀」、光り輝く路面電車でやきいもを楽しむ「マグマやきいも電車」など、話題性豊かな企画を次々と打ち出し、場所や世代を問わず、幅広い層から支持を得ている。



▶ コメント

脳汁銭湯 2025、今年もたくさんの方にご来店いただき、本当にありがとうございました！今年は、昨年好評だったプロジェクトーションマッピングの“動く銭湯壁画”や、音で脳内が揺さぶられる“脳内確変の湯”など随所をアップデート。そのうえで、扇風機で来年の運勢が占える“脳汁占風機”や、煽り声が飛び交う“脳汁ドライバー”など、銭湯らしいモチーフを脳汁化した新コンテンツも導入しました。恒例の脳汁ミッションの「異変さがし」も、今年はほとんどを新作に刷新。昨年来てくれた方から今年初めて体験してくれた方まで、たくさんのお客様の好評のお声をいただいている。改めて、世界でも類を見ない体験を皆さんと共有できたこと、本当に嬉しい限りです。これからも常識にとらわれず、脳汁をテーマにした新たな体験を仕掛けていきますので、ぜひ次回もご期待ください。

◎ 主催者プロフィール&コメント

▶ プロフィール

マルハン東日本カンパニー ブランド戦略部 仲 奈稚

パチンコ店の店長経験を経て、現在は東日本カンパニーブランド戦略部にて「ヲトナ基地プロジェクト」の責任者を務めている。「人とつながりの力で、人生 100 年時代に生きるヨロコビを創造する。」という企業パーサスのもと、日常の中に「ヨロコビ」を生み出すブランド活動にも取り組んでいる。昨年 2024 年に開催した『偏愛横丁』にて、偏愛者として出演したアフロマンス氏の「ぶっ飛んだ思考」に深く共鳴し、そこからタッグを組み、本企画を進めている。



▶ コメント

常識を覆す驚きを届けたい —— 「マルハンが脳汁？銭湯？」という意外性こそ、今回の「脳汁企画」の原点です。これは単なるイベントではなく、私たちが既存の殻を破り、新しいお客様と深く繋がるための本気の挑戦です！脳汁企画も4回目を迎えた今回、「脳汁銭湯 2025」には約 3,000 名ものお客様にご来場いただきました。銭湯を埋め尽くす光と音、そしてワクワクする仕掛けを前で、まるで子供の頃に戻ったかのような無邪気な笑顔を浮かべるお客様の姿 —— そして SNS 上で飛び交った「脳汁が出た！」という熱狂的な反応は、私たちのエンターテイメントが業界の枠を超えて、心に届いた何よりの証だと確信しています。「感情を解放して楽しみたい」「脳汁を出して整いたい」。そんな時に真っ先にマルハンを思い出してもらえる存在でありたい。アンケートでいただいた「マルハンのイメージが変わった」という 7 割を超えるお客様の声は、私たちにとって何よりの喜びです。これからも私たちは、日常にひそむ退屈を打破し、心が震えるような「脳汁体験」を創造し続けてまいります！

◎「ヲトナ基地プロジェクト」とは



マルハン東日本では「何かに熱中し、毎日を熱狂的に生きる大人たち」を、「ヲタク」と「大人」を掛け合わせた造語で「ヲトナ」と定義しました。マルハン東日本 が 目指す世界観に共鳴し、エキサイティングな人生を楽しむ「ヲトナ」たちが、子どもの頃のようにワクワクした気持ちで楽しいことを企てる「基地」のような場所にしたいという思いを込めて、「ヲトナ基地プロジェクト」と命名しました。本プロジェクトを 通じて、大好きなコトやモノを持って自分の時間を充実させている「ヲトナ」たちを応援し、それぞれの生き様を肯定することを宣言します。

「ヲトナ基地プロジェクト」公式ウェブサイト

<https://www.maruhan.co.jp/east/media>

「脳汁協会」X(旧 Twitter)公式アカウント

@noukyo777(<https://x.com/noukyo777>)

「ヲトナ基地プロジェクト」TikTok 公式アカウント

@Wotonakichi(<https://tiktok.com/@Wotonakichi>)

■会社概要

社名： 株式会社マルハン

【東日本カンパニー】〒100-6228 東京都千代田区丸の内 1-11-1PCP 丸の内 28 階

【北日本カンパニー】〒100-6228 東京都千代田区丸の内 1-11-1PCP 丸の内 28 階

所在地：

【西日本カンパニー】〒556-0017 大阪市浪速区湊町 1-2-3 マルイト難波ビル 20 階

【金融カンパニー】〒100-6228 東京都千代田区丸の内 1-11-1PCP 丸の内 31 階

【グループユニット】〒100-6228 東京都千代田区丸の内 1-11-1PCP 丸の内 31 階

創業： 1957 年 5 月

資本金： 100 億円

売上高： 1 兆 4,808 億円 (2025 年 3 月期)

従業員： 10,610 名 (2025 年 3 月期)

事業内容： パチンコ、ボウリング、アミューズメント、シネマなどレジャーに関する業務の経営、ビルメンテナンス事業、飲食事業、ゴルフ事業、海外金融事業なども経営 (グループ含む)

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マルハン東日本カンパニー ブランド戦略部

E-mail:branding@maruhan.co.jp